

主催

一般社団法人日本建築学会
みやぎボイス連絡協議会

公益社団法人日本建築家協会東北支部宮城地域会
一般社団法人みやぎ連携復興センター
宮城県サポートセンター支援事務所
宮城県災害復興支援士業連絡会
一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム

後援 (予定)

国土交通省東北地方整備局
厚生労働省東北厚生局
経済産業省東北経済産業局
復興庁宮城復興局
宮城県
仙台市
石巻市
東松島市
名取市
山元町
岩沼市
気仙沼市
女川町
七ヶ浜町
宮城県商工会議所連合会
仙台商工会議所
みやぎ復興住宅整備推進会議
(一社) 宮城県建築士会
(一社) 宮城県建築士事務所協会
(一財) 宮城県建築住宅センター
(一社) 日本建設業連合会東北支部
独立行政法人都市再生機構
国立研究開発法人建築研究所
独立行政法人住宅金融支援機構東北支店
仙台弁護士会
(公社) 建築士会連合会
(一社) プレハブ建築協会
(公社) 土木学会東北支部
(公社) 日本測量協会東北支部
(公社) 日本技師会東北本部宮城県支部
(公社) 都市住宅学会東北支部
(公社) 日本都市計画学会東北支部
国立大学法人東北大学
国立大学法人東北大学災害科学国際研究所
東北学院大学災害ボランティアステーション
公立大学法人宮城大学
東北工業大学
東北学院大学
尚絅学院大学

朝日新聞仙台総局
毎日新聞仙台支局
産経新聞社東北総局
読売新聞東北総局
日本経済新聞仙台支局
仙台放送
TBC東北放送
河北新報社
山びこ放送
KOB東北日本放送
エフエムエフ
東北専門新聞連
建設新聞
七十七銀行
S-style
新建築
建設ジャーナル
仙台経済界

開催日時

2018年9月2日 [日]
9:50 - 18:50

開催場所

せんだいメディアテーク1F
オープンスクエア

ラウンドテーブル テーマ

みやぎボイスはラウンドテーブル形式で東日本大震災の復興に関する様々なテーマを論じ合う場です。復興に取り組み見守ってきた市民、行政、支援者、事業者、専門家が一堂に集い意見交換を展開します。

テーブルA

建築・まちづくり

テーブルC

被災地経済と新たな産業立地・集積の可能性

テーブルB

失われた何かの回復

テーブルF

移転元地の土地利用の現在とこれから

テーブルD

伝承・報道

テーブルE

民官連携とマチの生業づくり

テーブルI

社会の在り方と俯瞰して考える

テーブルG

震災復興の変遷から見えるもの

テーブルH

九州テーブル

東日本大震災復興シンポジウム

みやぎボイス 2018

9月2日[日]

次の社会の在り方につなげる試み

問い合わせ先

(公社) 日本建築家協会 (JIA) 東北支部宮城地域会
仙台市青葉区一番町4-1-1仙台セントラルビル4F
電話: 022-225-1120
e-mail: miyagi@jia-tohoku.org

みやぎボイス2018 趣意書

今年もみやぎボイスを開催します。テーマは『次の社会の在り方につなげる試み』です。未曾有の大災害から7年以上が経ち、沿岸部以外はその痕跡を見つけることが難しく、一方で忘却と風化も進んでいます。この間、膨大な人と時間と知見と金、そして思いが投げられてきました。あの時から人はそれぞれ、多くのことを「心に刻んで」きました。

被災地は以前とどのくらい変わったでしょうか。人びとは何を、何を失ったのでしょうか。私たちの社会はこれまでの知見と経験の上に築かれています。今、私たちは次の社会に何を行い、伝えていくべきでしょうか。

みやぎボイス2018では大災害から立ち直ろうとする過程で、見たこと、感じたこと、考えたこと、行ったこと、得たこと、失ったことを明らかにしながら「次の社会につなげる試み」を探って行きます。

みやぎボイスは、震災で多くの人たちが経験した孤立からの脱却を図ろうと、課題解決型復興に向けた共創のプラットフォーム構築の大切さを痛感した建築まちづくりの専門家たちが開催した、2012年日本建築家協会東北支部の「つながるボランティア」と「震災復興と専門家の連携」のシンポジウムを契機に立ち上がりました。翌2013年からは被災地宮城からの発信"みやぎボイス"として「地域とずっと一緒に考える復興まちづくり」2014年「復興住宅のこえ」2015年「復興で橋渡しするもの」、2016年「これまでの復興これからの私たちの社会」、2017年「計画・制度とそこから零れ落ちるもの」を主題としたランドテーブル型のシンポジウムを、多くの後援に支えられ"みやぎボイス連絡協議会"での協働で行ってきました。

福祉、生活支援、生業から建築まちづくりと、一人ひとりから地域経営に亘る幅広い活動と成果は「建築まちづくり分野での代表的復興支援のプラットフォーム」「将来への貴重なアーカイブ」と高い評価を得ています。

会場は例年通りせんだいメディアテーク1階オープンスクエアです。同時進行の複数のランドテーブルを囲んで、声と視線と熱気が交錯します。今回は日本建築学会とみやぎボイス連絡協議会の共催です。また新たな経験と知見の共有と学びがあるでしょう。多くの皆さんの参画を期待しています。

プログラム

(プログラムは予定です。時間、テーマは変更することがあります。)

JIACPD 申請中

開催場所

せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア

開催日時

2018年9月2日[日] 9:50 - 18:50

プログラム予定

9:50 開会・趣旨説明

10:00 ラウンドテーブル1 スタート

テーブル A

建築・まちづくり

テーブル B

失われた何かの回復

テーブル C

被災地経済と新たな産業立地・集積の可能性

12:45 休憩

13:00 ラウンドテーブル2 スタート

テーブル D

伝承・報道

テーブル E

民官連携とまちの生業づくり

テーブル F

移転元地の土地利用の現在とこれから

15:45 休憩

16:00 ラウンドテーブル3 スタート

テーブル G

震災復興の変遷から見えるもの

テーブル H

九州テーブル

テーブル I

社会の在り方を俯瞰して考える

18:45 閉会挨拶

18:50 閉会

問い合わせ先

(公社)日本建築家協会 (JIA) 東北支部宮城地域会
仙台市青葉区一番町4-1-1 仙台セントラルビル 4F
電話：022-225-1120
e-mail：miyagi@jia-tohoku.org



みやぎボイス2018 登壇予定者

2018年7月時点での所属、肩書を掲載しています。

米野史健	国立研究開発法人 建築研究所
三浦友幸	気仙沼市議会議員
平野勝也	東北大学災害科学国際研究所 准教授
室崎益輝	兵庫県立大学 教授
井若和久	徳島大学美波地域づくりセンター学術研究員
秋田典子	千葉大学大学院園芸学研究所 准教授
徳水博志	一般社団法人 雄勝花物語 共同代表
大沼正寛	東北工業大学ライフデザイン学部 教授
鈴木孝男	新潟食料農業大学 教授
加藤孝明	東京大学生産技術研究所 准教授
津久井進	弁護士
松山将勝	公益社団法人 日本建築家協会 九州支部
原田展幸	公益社団法人 日本建築家協会 九州支部
手島浩之	公益社団法人 日本建築家協会 宮城地域会
阿部元希	公益社団法人 日本建築家協会 宮城地域会
佐伯裕武	公益社団法人 日本建築家協会 宮城地域会
石塚直樹	一般社団法人 みやぎ連携復興センター
真壁さおり	宮城県サポートセンター支援事務所
増田聡	東北大学大学院経済学研究所 教授
平岡善浩	宮城大学事業構想学群 教授

(順不同・敬称略)

販売中

東日本大震災復興シンポジウム
みやぎボイス 2017
計画・制度とそこから零れ落ちるもの

定価 本体1000円+税
ISBN 978-4-903378-20-6 C0036
編者 みやぎボイス連絡協議会
発行所 みやぎボイス連絡協議会
発売元 みやぎボイス連絡協議会
購入等に関しては左記問い合わせ先までご連絡ください。

